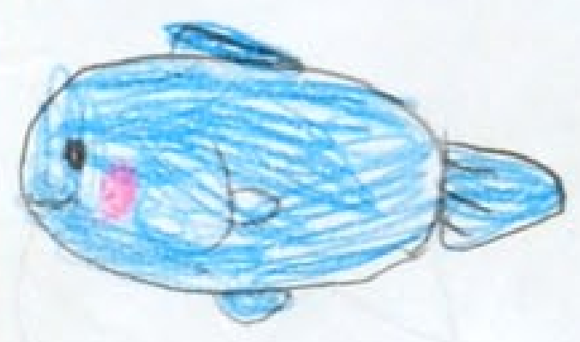
みんなで下水道について学ぼう！

下水道・タイムズ

2022年
令和4年
9月号 ¥500

へんしゅう長
晴翔真

へんしゅういん
たくらゆいか



下水道とは？？

下水道とは、私たちが生活する上で使った水を湖や川などに戻す施設全体のことを言います。生活排水などの汚れた水を戻すためのものと、雨水を戻すためのものがあります。

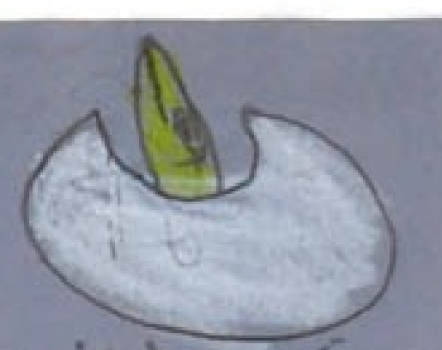
中でも、家庭の台所・風呂・水洗トイレなどから出る生活雑排水や工場などから出る汚れた水は、下水道管で汚水処理場に集め、きれいな水にしてから湖や川などに流されています。

下水道のはたらき

①汚れた水をえい生的に処理する
②川や町がきれいになる
③雨水を速やかに流す
④水洗トイレを使えるようにする
⑤汚れた水を再利用する

ミドリカナヘビ

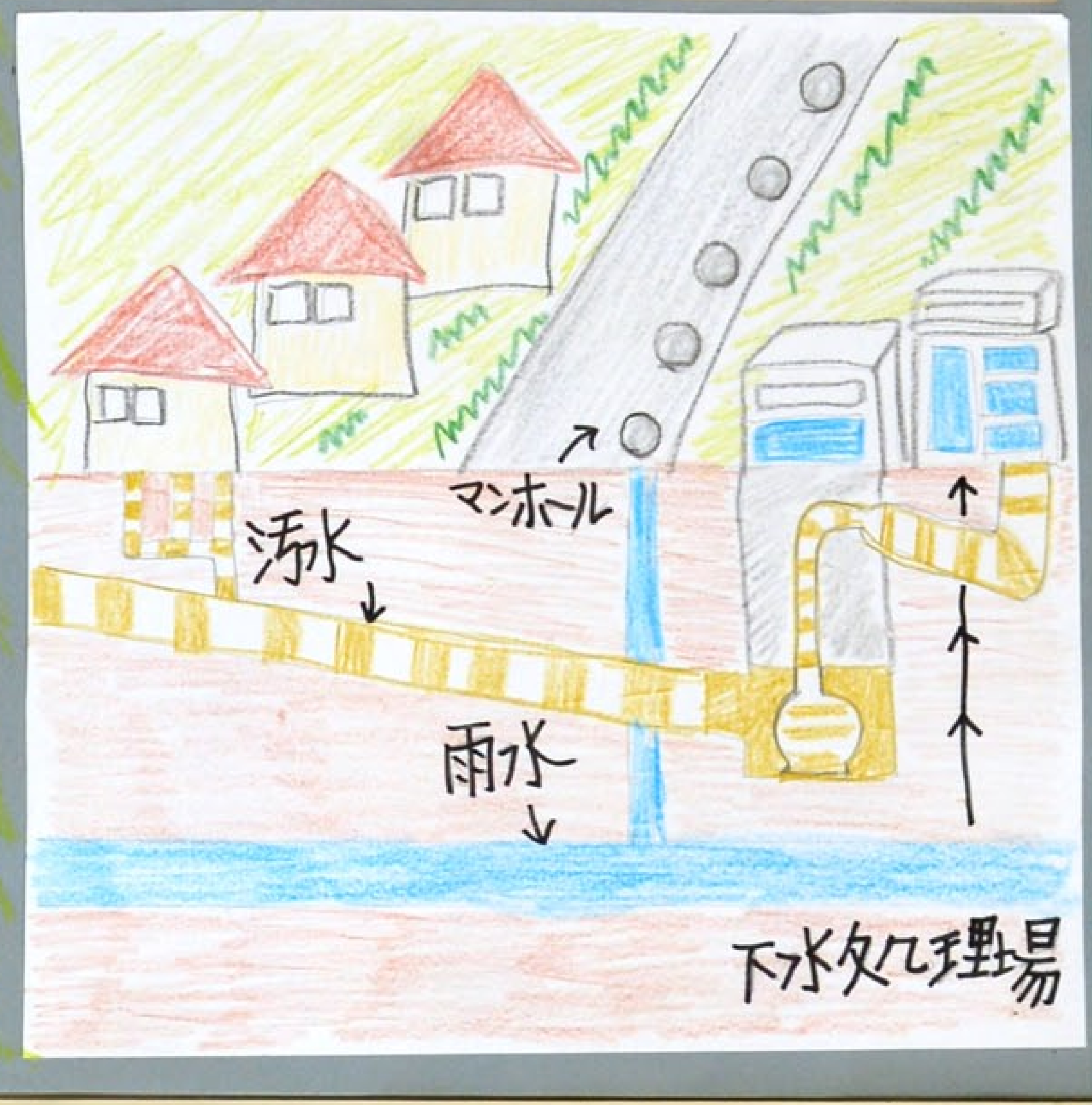
今は昔とちがって、くみとり式ではなく、水洗トイレが使えるようになりました。下水道のおかげで水洗トイレが設置できるようになり、ハエやにおいがなくなって気持ちよく生活できるようになりました。



サキシマカナヘビのたまご

きれいな水のために
みんなで協力しましょう。

汚水の流れ



去年はじめて下水道新聞を作ったことで、ぼくは下水道についてもっと知りたいと思うようになりました。下水道のしくみや生活のための水の大切さについて学び、家族や友だちに伝えることで、よりたくさんの人々が水や下水道を気にかけてくれるようになったら嬉しいです。

今回は、妹と一緒に新しいテーマについても調べてみました。ぼくたちで力を合わせて作った新聞をぜひ読んでたさい。

ぼくたち・私たちが使う水！

生活排水

生活排水とは、台所・トイレ・風呂・洗濯などの日常生活からの排水のことです。一人が一日に使う水の量は、二百五十リットルくらいになると言われています。

☆台所からの排水	約40%
☆トイレからの排水	約30%
☆風呂からの排水	約20%
☆洗濯からの排水	約10%

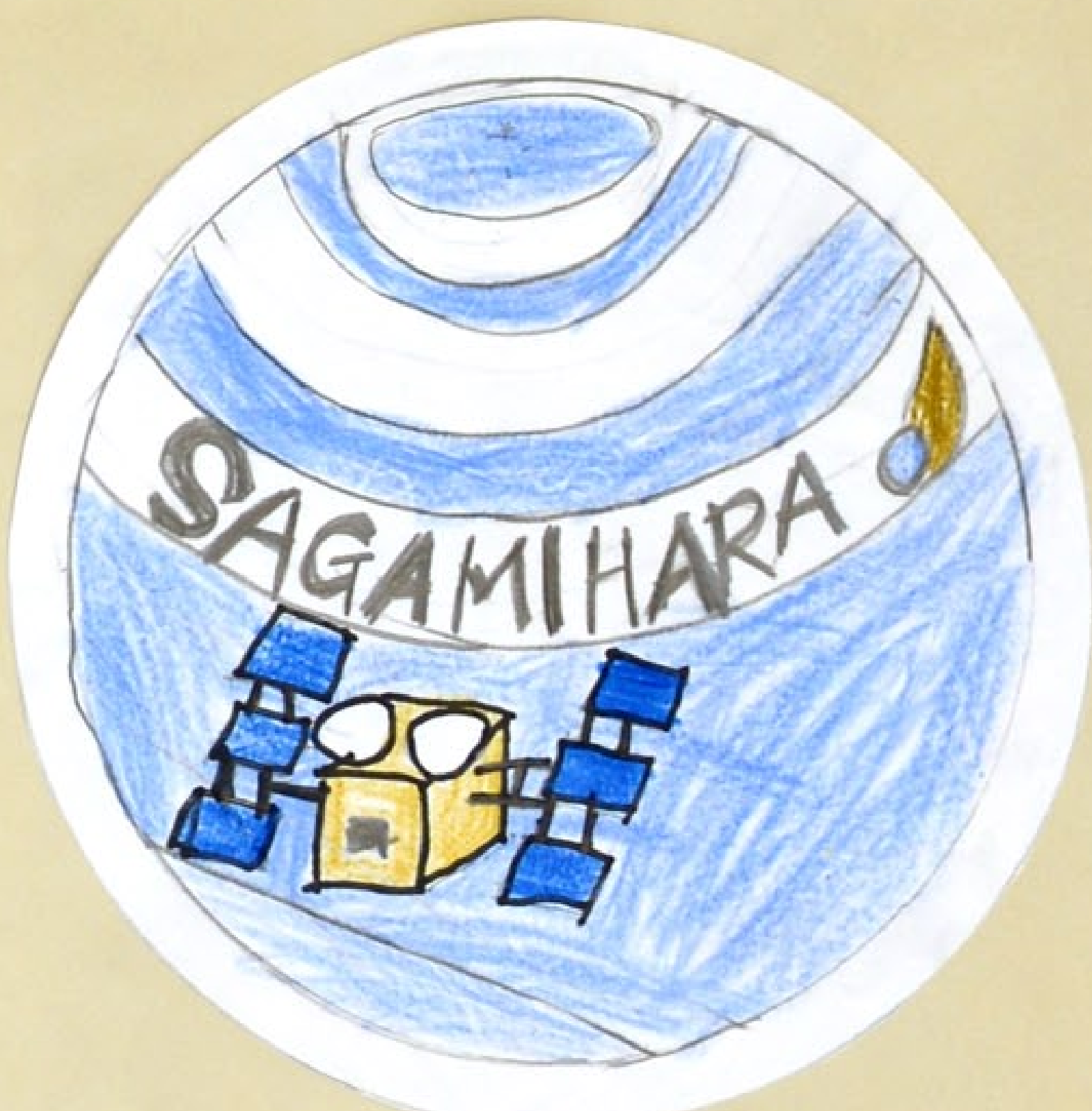
昔の下水道は？

〜トイレがなかった昔の話〜

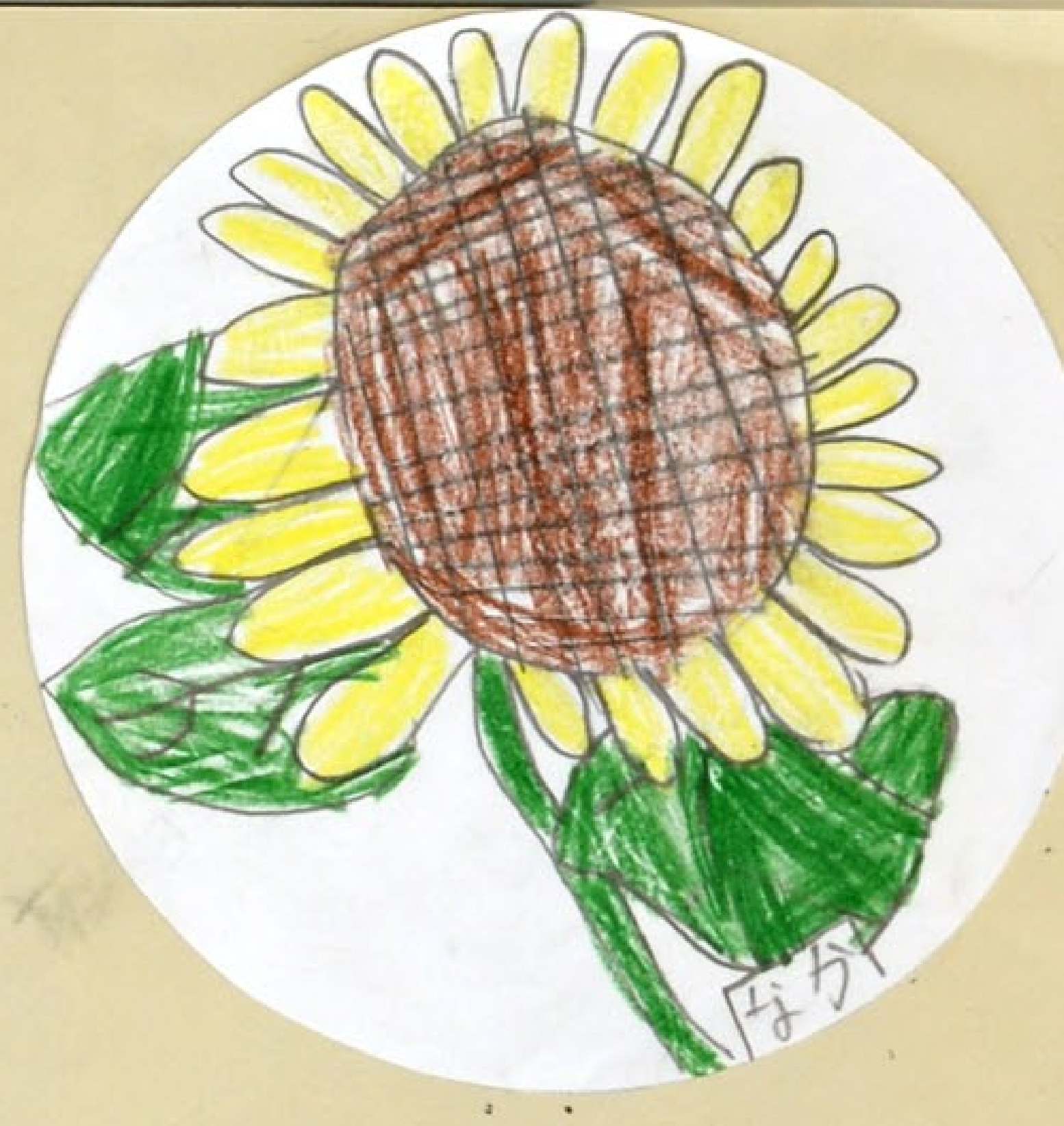
昔のパリでは、汚物を窓から外へ放り投げることもあったとか!! そのため、町の通りは悪臭でひどいことになっていたそうです。トイレのありがたみが分かるエピソードです。

下水道がこわれないように、ルールを守って正しく使うことが大切です。排水口の中に油や野さいのくず・食べ残しなどを流さないように気をつけましょう。また、水洗トイレにはオムツや溶けにくいティッシュなどを流してはいけません。

ぼくのすきなマンホール



神奈川県
相模原市

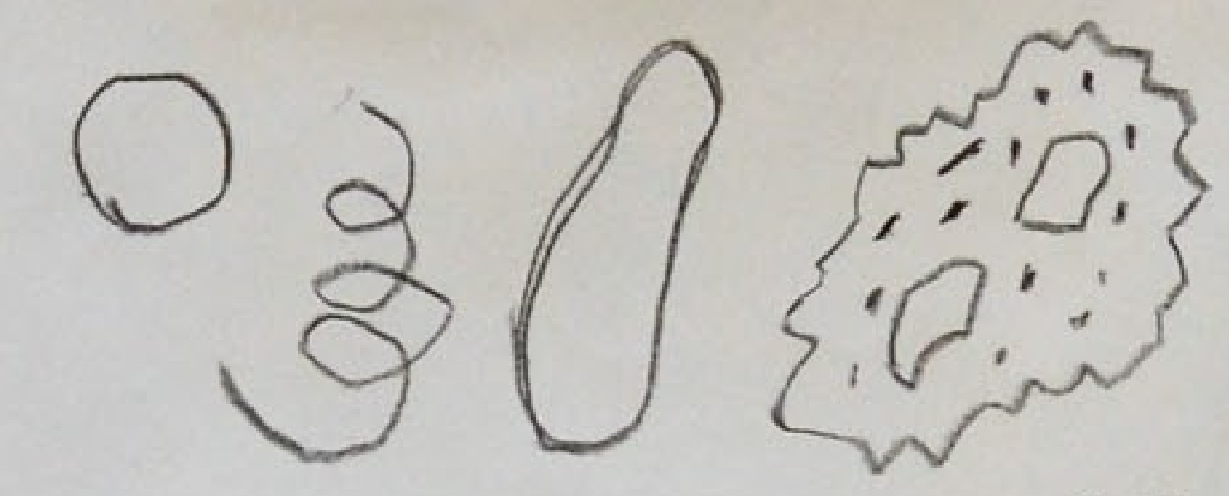


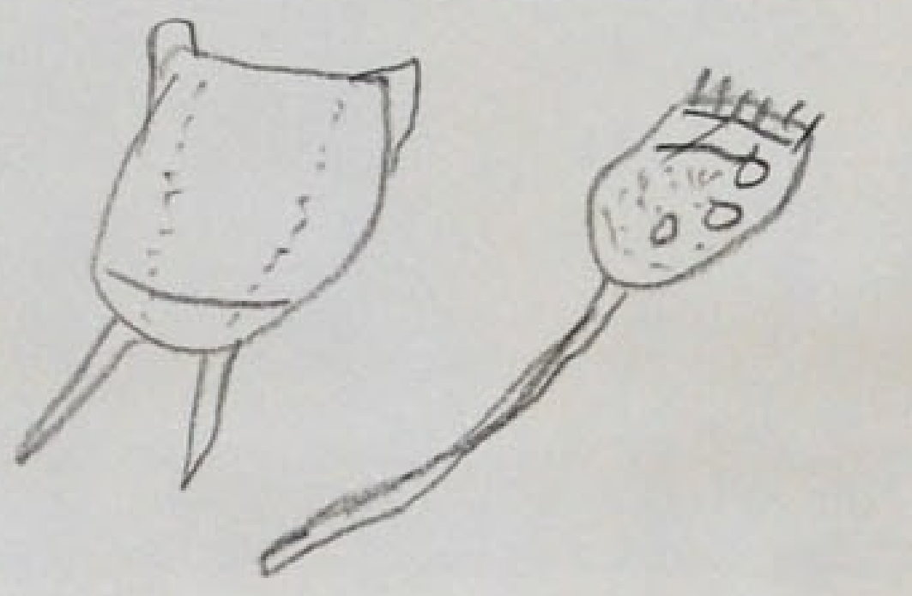
茨城県
なか市

び生物とは？

び生物とは、目には見えない小さな生き物のことです。下水をきれいにしてくれる細きん類は、汚れをエサにして成長したり、増えたりしています。

汚れた水の中にび生物をたくさん入れて空気をふきこむと、元気になったび生物は汚れをどんどん食べてくれます。そうして、上の方にたまったきれいな水が、川や海に流されていくのです。





び生物の大きさ

一番小さいび生物である細きんをお米一つぶの大きさとすると、原生動物や小さな後生動物はテニスボールからバスケットボールの大きさになるそうです。

下水と活性汚泥が混ざった液体一ミリリットルの中には、細きん類がおよそ数千万から数おく匹、原生動物と小さな後生動物は、合わせて五千から二万匹ぐらいいると言われているそうです。

編集後記

今回、ぼくとぼくの妹ではじめて一緒に新聞を作りました。下水道についてまた新しいことをたくさん学べてよかったです。

俳句コーナー

下水道
くらしの水を
美しく

たいせつに
みんなでつかおう
げすいどう

マンホール
なかはなにかな
ふしぎだな

きれいだな
魚も人も
水が好き

下水道クイズ

めくってね!!

げすいどうのひは？
9がつ10日

げすいどうはまちをきれいにする？

げすいどうはかんきょうをまもる？

げすいどうがないとかわがよごれる？

げすいどうがなくても、トイレたっかえる？

げすいどうがないとカがふえる？